

○技術検証 実施概要

- 【実施日時】 : 令和2年12月7日（月）～18日（金）
- 【実施方法】 : 応募技術毎のプレゼンテーション動画により評価を実施
- 【プレゼンテーション動画】 : 1技術あたり約7分
- 【評価委員】 : 学識経験者、技術専門家、道路管理者等により構成

○技術評価の視点と項目

応募資料およびプレゼンテーションの内容を踏まえ、道路照明技術の確認と評価を実施

評価の視点	項目
基本性能・実現性の評価	基本性能、実現性
基本課題の対応状況への評価	経済性
	照明施設の安全性
	メンテナンスの効率化
基本課題以外の提案項目に対する評価	交通安全への寄与
	環境親和性
	応用・展開可能性
総合評価	

技術名	ポールダンサーシステム				大日本塗料(株)
総合評価	<div style="border: 2px solid #ccc; padding: 10px; text-align: center;"> <div style="background-color: #003366; color: white; padding: 2px 5px; font-size: 0.8em;">評価</div> <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin-top: 10px;">A</div> </div>	<div style="margin-top: 10px;"> ■ 有望な技術 ■ 期待できるが、導入には装置・設備側の改善が必要な技術 ■ 導入可能性の低い技術 ■ 道路照明以外の技術 </div>			
		評価点 <ul style="list-style-type: none"> NETIS登録されている塗装技術でもあることから、既設の照明ポール支柱基部の腐食抑制が期待できる。 降雨後等照明ポール支柱基部が湿潤面状態、及び支柱基部隙間に水分が内在している場合でも施工が可能等、柔軟な現場対応が期待できる。 		要改善点・懸念事項 <ul style="list-style-type: none"> 地際部の支柱本体の腐食状態（浸食状況）を容易に計測可能とする取り組みが望まれる。 照明ポールがアスファルトに埋設されている場合でも適用される取り組みが望まれる。 イニシャルコストの低減による新設する照明柱への適用が期待される。 耐久性の証明及び品質確認方法の明確化が望まれる。 	
基本課題への対応	経済性の向上		3		
	照明施設の安全性の向上		2		
	メンテナンスの効率化		1		
提案項目	道路交通の安全性向上への寄与	—			
	環境親和性		0		
	応用・展開可能性		2		